



# かかやく子ども

～自立と共生の礎を培い、今と未来を豊かで創造的に生きる子どもを育てる学校～

## 子どもたちが楽しみにしている「夏休み」

4月に新しい学年がスタートして、今日で1学期が終了します。子どもたちは、日々の学校生活の中で、「勉強」に、「運動」に、そして「友だちづくり」に精一杯努力をし、確かな成長を遂げたように思います。さて、明日から子どもたちが楽しみにしている「夏休み」がはじまります。子どもたちにとって、事故なく安全で、有意義な「夏休み」となりますように、ご家庭におきましても充分話し合ってくださいようよろしくお願いいたします。

## 8月27日に、【元気よく】【笑顔で】登校しましょう。

1学期の終業式では、「8月27日に、【元気よく】【笑顔で】登校しましょう。」と話しました。そのためは、次の「三つのことを大切にしましょう。」と、つけ加えました。

- ①事故や事件に巻き込まれないこと(命を大切にすること)  
(交通事故・水の事故・不審者など・・・)
- ②夏休みの課題(家庭学習)をやりきること
- ③規則正しく生活すること

## 自分の「まちがった行動」で、お世話になってはいけない三つの車

**パトカー** **救急車** **消防車**

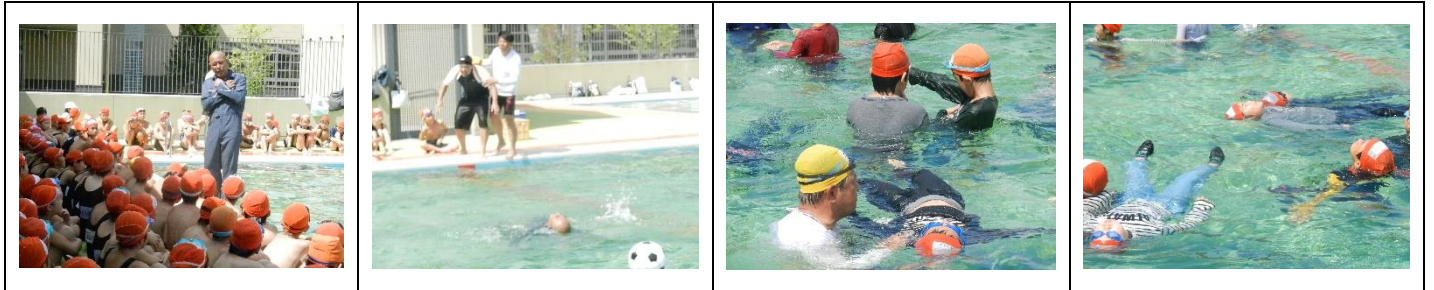
☆「かけがえのない命」を守り、「楽しい夏休み」になりますように、例えば「家庭での約束」を、おさんと話し合ってくださいことは大切です。どうかよろしくお願いいたします。

## 西日本豪雨による被災者のみなさま方に、心よりお見舞い申しあげます。

新聞やテレビのニュースで、西日本豪雨による被災現場の写真や映像をたくさん見ました。自然の猛威に対して、かけがえのない命が奪われたり、生活していた家屋やふるさとである町や村が変わり果てた姿になっていたり、言葉を詰まらせるばかりです。その結果、今も避難所生活を余儀なくされている方が、たくさんおられる現実も理解しなければなりません。一方で、全国各地からボランティアの方々が集まる素晴らしさに、感動します。また地域の方々が協力し、行政や関係機関とともに復旧・復興に向けて行動されていることにも、感動します。きっと被災者の思いにどれだけ共感できているかが、あの素晴らしい行動につながっているのだと思います。保護者や本学区地域のみなさま方の中にも、被災された地域にご実家があったり、親戚があったりするのではないかと考えると、学校でできる最低のことは、「かけがえのない命の教育」と「人の思いに共感できる心の育成」それと「想定外のことを想定できる危機意識をつけること」であると考えます。被災された方々に心よりお見舞い申しあげるとともに、学校にできることを、これからも考えたいと思います。

## 子どもを水難事故から守る「着衣泳」・・・5年生

川や海での水難事故が新聞やテレビのニュースで報じられると、耐えがたい思いがこみ上げてきます。夏の水はとても快適で気持ちが良いものですが、一歩まちがうと命をも奪う水難事故にもつながります。5年生は、ゲストティーチャー【森俊一さん・武村寿夫さん】をお招きして、水難事故防止のための「着衣泳」をしました。



人がおぼれている姿を見たときは、大声で周りの人に知らせ、救急車を呼べるようにすること。自分が持っているペットボトル（水筒）やボールあるいは、ランリュックを投げることも命が助かる可能性があること等を学びました。また服を着たままでは服が水を吸い重く感じると同時に、水中ではとても動きにくく感じる一方で、服を着ている方が浮きやすいことも体験しました。水難事故に遭ってはいけないものの、万が一のことを想定した学習でした。子どもの発達段階を考え、6年間という教育課程の中で学習を位置付けていきますが、この体験が一生残る体験になってほしいと思っています。まずは、子どもが水難事故に遭わないように、声かけをお願いします。

### 【授業改善】学習方法・学習の流れを変える。3年生老上小との遠隔授業

3年生の社会科の学習には、学校の周りの様子から市の様子に目を向け、その特色を調べまとめる学習があります。その学習をさらに深め、発展的な学習するため、総合的な学習の時間「はぐくみ」で、「老上西学区まちたんけん」という単元を仕組んでいます。本学区でいつも見慣れている施設や歴史的な建造物等を、本学区の特色という視点で調べながら再発見して、それをまとめていくことが大きなねらいです。交番や病院、店や商業施設、神社や寺など、子どもたちはたくさんのことを見つけて調べることができました。今までの学習方法なら、調べたことを「〇〇新聞」やパンフレットとしてまとめたり、学級・学年で発表会をしたりするのが学習の流れでした。今回は、学習したことを、ICT機器を使った遠隔授業として、老上小学校の3年生に発表・発信することとしました。これが授業改善です。子どもたちは、カメラとテレビ画面に映る老上小学校の子どもたちの前で、緊張しながらも一人ひとりが調べたことを発表することができました。今後ますます情報化する社会の中で活躍できる姿を想像しながら、ICT機器を効果的に活用していきます。



### 子どもたちの登下校の安全を見守っていただきありがとうございました。（お礼）

1学期間、子どもたちの登下校の安全を見守っていただいた保護者そして地域のみなさま方、本当にありがとうございました。書中ではありますが、厚くお礼申し上げます。2学期も、よろしく願います。